

日本史特殊講義5C－Ⅰ

科目ナンバリング JPH-209
選択必修 2単位

宮川 麻紀

1. 授業の概要(ねらい)

日本古代史の魅力の一つは、現代につながる物事や言葉の起源が分かることである。私たちの生活にもなじみ深い様々な事柄やその名前は、いつ頃からあり、どのように変化しながら今に至るのか。古代というと、遠い昔のことで想像もつかない、と思われがちであるが、果たしてそうであろうか。この授業を通して、日本古代史(飛鳥・奈良・平安時代)に関心をもつとともに、日常生活の中から様々な疑問を見つけ出し、自身の力で考えられるようになってほしい。

2. 授業の到達目標

- ①様々な物事やその名称の起源や歴史を理解できる。
- ②自身で問いを立て、考察できるようになる。
- ③考察した結果を、正しい文章で記述することができるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

- (1)各回の課題(到達目標①・②)40%
- (2)期末レポート(到達目標①～③)60%

4. 教科書・参考文献

参考文献

木村茂光・小山俊樹・戸部良一・深谷幸治 『大学でまなぶ日本の歴史』 吉川弘文館
宮川麻紀 『日本古代の交易と社会』 吉川弘文館

5. 準備学修の内容

ここで挙げた参考文献や、授業内で紹介する参考文献などを読み、知識を習得しておくこと。
各回の課題や期末レポートに備えて、本を読んで論点・疑問点を挙げておくこと。

6. その他履修上の注意事項

出席していても、課題提出やレポートが不十分である場合は、単位を取得できるとは限らない。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---|
| 【第1回】 | ガイダンス
・日本古代史について考える
・授業の進め方と評価方法の説明 |
| 【第2回】 | 「天皇」号と「日本」国号のはじまり |
| 【第3回】 | 年号のはじまり |
| 【第4回】 | 京のはじまり |
| 【第5回】 | 交易のはじまり |
| 【第6回】 | 貨幣のはじまり |
| 【第7回】 | 刑罰のはじまり |
| 【第8回】 | 医療のはじまり |
| 【第9回】 | 名字のはじまり |
| 【第10回】 | 租税のはじまり |
| 【第11回】 | 外交のはじまり |
| 【第12回】 | 暦のはじまり |
| 【第13回】 | 武士のはじまり |
| 【第14回】 | 日記のはじまり |
| 【第15回】 | 怨霊のはじまり |